

1 研究目的、研究方法など

本研究計画調書は「平成30年度奨励研究審査区分表（公募要領29頁～30頁参照）」の審査区分で審査されます。記述に当たっては、「科学研究費助成事業における審査及び評価に関する規程」（公募要領52頁参照）を参考にしてください。本欄には、以下の①～③について簡明に記述してください。

- ① 本研究種目の目的（教育的・社会的意義を有する研究への助成）に留意し、どのような背景（本研究を応募するに当たり、着想に至った経緯等）、問題意識で、研究期間（1年）で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか、本研究の特色と意義が分かるように研究目的、研究計画・方法を記述してください。
- ② これまでに本研究計画に関連する研究を行っている場合には、その過程や準備状況と実行可能性（研究計画の実施をサポートする研究指導者、研究協力者がいる場合はその内容等を含む）を記述してください。
- ③ 企業の職員については、商品・役務の開発・販売等を直接の目的とする研究（市場動向調査を含む。）及び業として行う受託研究との相違点についても記述してください。

※1頁以内で記述してください。

2 これまでの研究活動及びその成果

本欄には、これまでの研究活動（大学院等での研究活動を含む）とその成果の具体的な内容について記述してください。
なお、過去5年以内に奨励研究の交付を受けて行った研究課題がある場合には、当該研究課題の「交付年度」「課題番号」「研究課題名」「交付決定額」「研究概要（今回の応募との関連性や相違点等の記述も含む）」について記述してください。（複数課題がある場合は、それぞれ記述してください。）

※1頁以内で記述してください。